

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月30日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社マルキョウ

コード番号 9866 URL <http://www.marukyo-web.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊田 敏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 富松 俊一

TEL 092-501-5221

四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日

配当支払開始予定日

平成26年6月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	42,432	1.1	796	18.4	915	17.4	950	105.5
25年9月期第2四半期	41,953	△4.7	673	△16.0	779	△13.3	462	7.8

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 916百万円 (38.2%) 25年9月期第2四半期 663百万円 (46.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	61.64	—
25年9月期第2四半期	29.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
26年9月期第2四半期	49,398		40,058		81.1	2,598.05		
25年9月期	48,291		39,263		81.3	2,545.79		

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 40,058百万円 25年9月期 39,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	7.75	—	7.75	15.50
26年9月期	—	7.75	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	7.75	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,800	0.4	1,200	6.4	1,425	5.4	1,150	—	74.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成26年4月30日)公表いたしました「平成26年9月期 第2四半期(累計)業績予想数値と実績値との差異及び法人税等調整額の計上並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期2Q	15,675,000 株	25年9月期	15,675,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	256,517 株	25年9月期	252,017 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期2Q	15,419,711 株	25年9月期2Q	15,427,848 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	9
販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の下振れが国内景気を下押しするリスク等の不安定要因もありましたが、企業業績や雇用情勢に改善が見られ、内需が堅調に推移するなど緩やかな回復基調となりました。

食品スーパー業界におきましては、個人消費に明るさが見える中で消費税増税前の駆け込み需要が加わり、売上高については概ね順調に推移いたしました。市場シェア獲得のための価格競争、出店競争が続いており、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の中で当社グループは、既存店の改装を6ヶ店（警弥郷店、桧原店、東油山店、日野店、那珂川店、玉名店）で行い、活性化を図るとともに非効率店舗を2ヶ店（佐賀店、東那珂店）閉店するなど経営資源の効率化に努めてまいりました。

以上により、売上高について前年同四半期を上回り、経常利益までの利益面におきましても、電気料金の値上がり等により経費が増加したものの、売上高経常利益率の改善により増益となりました。

四半期純利益につきましては、当第2四半期連結累計期間において、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、法人税等調整額△392百万円を計上したことで大幅な増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は424億32百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業収入は1億45百万円（同4.9%増）、営業利益は7億96百万円（同18.4%増）、経常利益は9億15百万円（同17.4%増）、四半期純利益は9億50百万円（同105.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は105億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億78百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

固定資産は388億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億28百万円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が、上述のとおり回収可能性を見直したことで4億22百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は493億98百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億7百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は76億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億81百万円増加いたしました。この主な増加要因は買掛金が増加したことであり、減少要因は短期借入金が増加したことにより減少したことであります。なお、当第2四半期連結会計期間において有利子負債を全額返済し、完全無借金経営となりました。

固定負債は16億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して31百万円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は93億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億12百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は400億58百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億94百万円増加いたしました。この主な増加要因は四半期純利益9億50百万円であり、主な減少要因は剰余金の配当1億19百万円であり、自己資本比率は81.1%（前連結会計年度末は81.3%）となりました。

この結果、自己資本比率は81.1%（前連結会計年度末は81.3%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は41億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億90百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は20億94百万円（前年同四半期は41億30百万円の使用）となりました。この主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益8億93百万円、減価償却費5億40百万円、仕入債務の増加額5億17百万円、たな卸資産の減少額4億57百万円であり、減少要因は法人税等の支払額2億98百万円であり、自己資本比率は81.1%（前連結会計年度末は81.3%）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は4億67百万円（前年同四半期比123.6%増）となりました。この主な減少要因は有形固定資産の取得による支出4億60百万円、定期預金の預入による支出1億30百万円であり、増加要因は定期預金の払戻による収入1億30百万円であり、自己資本比率は81.1%（前連結会計年度末は81.3%）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は4億36百万円(同18.5%減)となりました。この主な要因は長期借入金の返済による支出3億15百万円、配当金の支払額1億19百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、税金費用の減少により当期純利益について当初計画を上回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成26年4月30日)公表いたしました「平成26年9月期 第2四半期(累計)業績予想数値と実績値との差異及び法人税等調整額の計上並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,592,384	6,783,084
売掛金	10,613	9,063
商品	3,420,016	2,970,646
繰延税金資産	139,436	110,185
その他	634,715	703,006
流動資産合計	9,797,167	10,575,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,256,668	10,084,785
土地	24,711,146	24,711,146
その他（純額）	507,906	637,823
有形固定資産合計	35,475,721	35,433,755
無形固定資産		
投資その他の資産	91,864	83,753
投資有価証券	653,061	618,120
繰延税金資産	858,462	1,280,733
その他	1,414,882	1,405,908
投資その他の資産合計	2,926,406	3,304,762
固定資産合計	38,493,992	38,822,271
資産合計	48,291,159	49,398,258
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,199,422	5,717,056
短期借入金	315,000	—
未払法人税等	327,972	365,150
賞与引当金	189,568	142,961
その他	1,343,869	1,431,978
流動負債合計	7,375,832	7,657,146
固定負債		
退職給付引当金	1,095,590	1,111,247
役員退職慰労引当金	137,375	142,250
資産除去債務	305,790	308,146
預り敷金	112,964	121,464
固定負債合計	1,651,720	1,683,108
負債合計	9,027,552	9,340,254

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,996,200	5,996,200
資本剰余金	6,599,931	6,599,931
利益剰余金	26,734,275	27,565,163
自己株式	△128,924	△131,247
株主資本合計	39,201,483	40,030,046
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,122	27,956
その他の包括利益累計額合計	62,122	27,956
純資産合計	39,263,606	40,058,003
負債純資産合計	48,291,159	49,398,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	41,953,322	42,432,253
売上原価	33,201,507	33,509,740
売上総利益	8,751,815	8,922,512
営業収入	139,130	145,938
営業総利益	8,890,945	9,068,450
販売費及び一般管理費	8,217,691	8,271,615
営業利益	673,254	796,835
営業外収益		
受取利息	1,993	1,926
受取配当金	7,147	15,375
受取手数料	48,182	47,854
その他	51,981	55,316
営業外収益合計	109,304	120,473
営業外費用		
支払利息	2,478	498
その他	406	1,472
営業外費用合計	2,884	1,971
経常利益	779,674	915,336
特別利益		
固定資産売却益	206	1,289
投資有価証券売却益	113	—
特別利益合計	320	1,289
特別損失		
固定資産除却損	4,211	17,974
固定資産売却損	4,308	4,912
投資有価証券売却損	7,183	—
特別損失合計	15,703	22,886
税金等調整前四半期純利益	764,291	893,739
法人税、住民税及び事業税	296,919	335,569
法人税等調整額	4,787	△392,245
法人税等合計	301,706	△56,675
少数株主損益調整前四半期純利益	462,585	950,415
四半期純利益	462,585	950,415

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	462,585	950,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	200,623	△34,166
その他の包括利益合計	200,623	△34,166
四半期包括利益	663,208	916,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663,208	916,249

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	764,291	893,739
減価償却費	550,760	540,712
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△48,370	△46,607
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,448	15,657
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,875	4,875
受取利息及び受取配当金	△9,141	△17,302
支払利息	2,478	498
投資有価証券売却損益 (△は益)	7,069	—
固定資産除却損	4,211	17,974
固定資産売却損益 (△は益)	4,101	3,622
売上債権の増減額 (△は増加)	847	1,550
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△111,253	457,594
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,761,335	517,633
その他	△361,733	△12,289
小計	△3,944,751	2,377,660
利息及び配当金の受取額	7,513	15,818
利息の支払額	△2,511	△525
法人税等の支払額	△190,517	△298,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,130,266	2,094,830
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△140,112	△130,056
定期預金の払戻による収入	40,112	130,056
有形固定資産の取得による支出	△189,155	△460,837
有形固定資産の売却による収入	626	1,421
無形固定資産の取得による支出	△3,982	△14,150
投資有価証券の売却及び償還による収入	72,093	—
その他	11,483	6,345
投資活動によるキャッシュ・フロー	△208,933	△467,221
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△416,700	△315,000
自己株式の取得による支出	△1,119	△2,323
配当金の支払額	△118,218	△119,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	△536,037	△436,909
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,875,238	1,190,699
現金及び現金同等物の期首残高	8,607,173	2,956,294
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,731,935	4,146,994

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告セグメントが小売業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には、テナント等への不動産賃貸業が含まれております。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別ごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類	売上高		営業収入		合計	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
菓子	4,746,832	△0.5	—	—	4,746,832	△0.5
食品	24,363,754	0.4	—	—	24,363,754	0.4
雑貨	1,858,438	13.4	—	—	1,858,438	13.4
鮮魚	3,817,173	△0.8	—	—	3,817,173	△0.8
青果	3,435,100	4.2	—	—	3,435,100	4.2
精肉	4,050,314	1.6	—	—	4,050,314	1.6
薬品	160,639	6.4	—	—	160,639	6.4
小売業計	42,432,253	1.1	—	—	42,432,253	1.1
その他の事業計	—	—	145,938	4.9	145,938	4.9
合計	42,432,253	1.1	145,938	4.9	42,578,191	1.2